

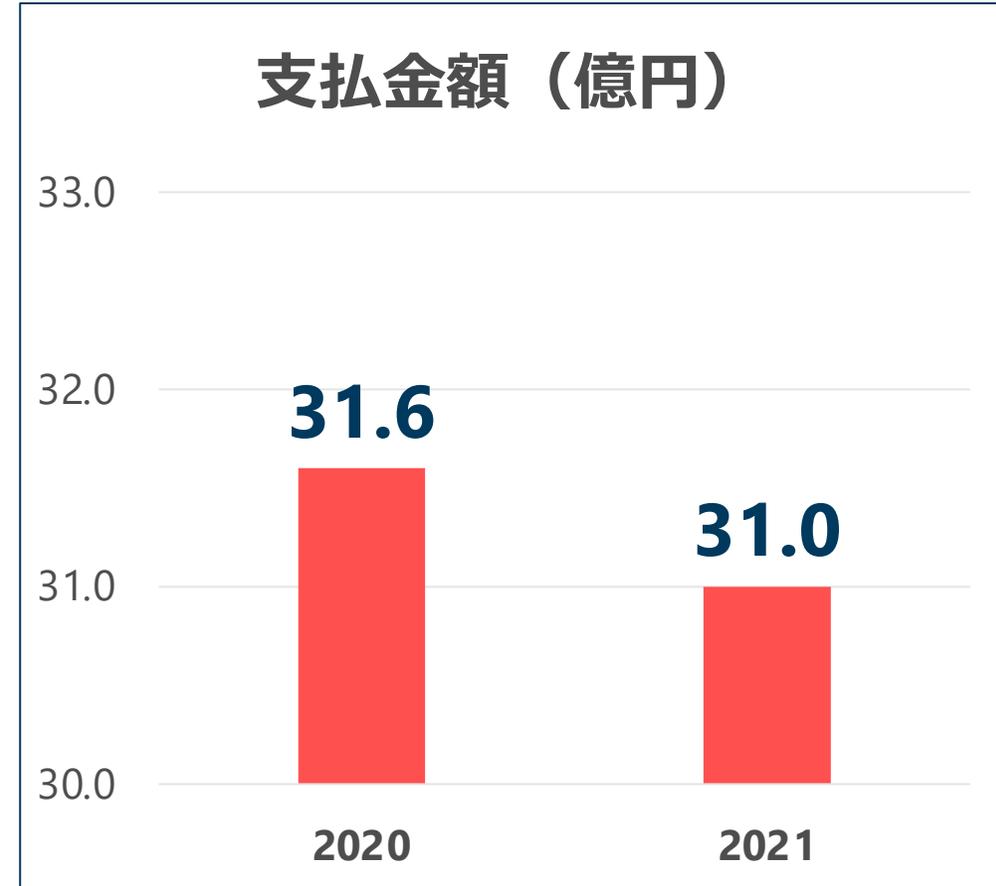
全国大学生協連 第63回通常総会
大学生協共済連 第10回通常総会

大学協共済連 第12回通常総会

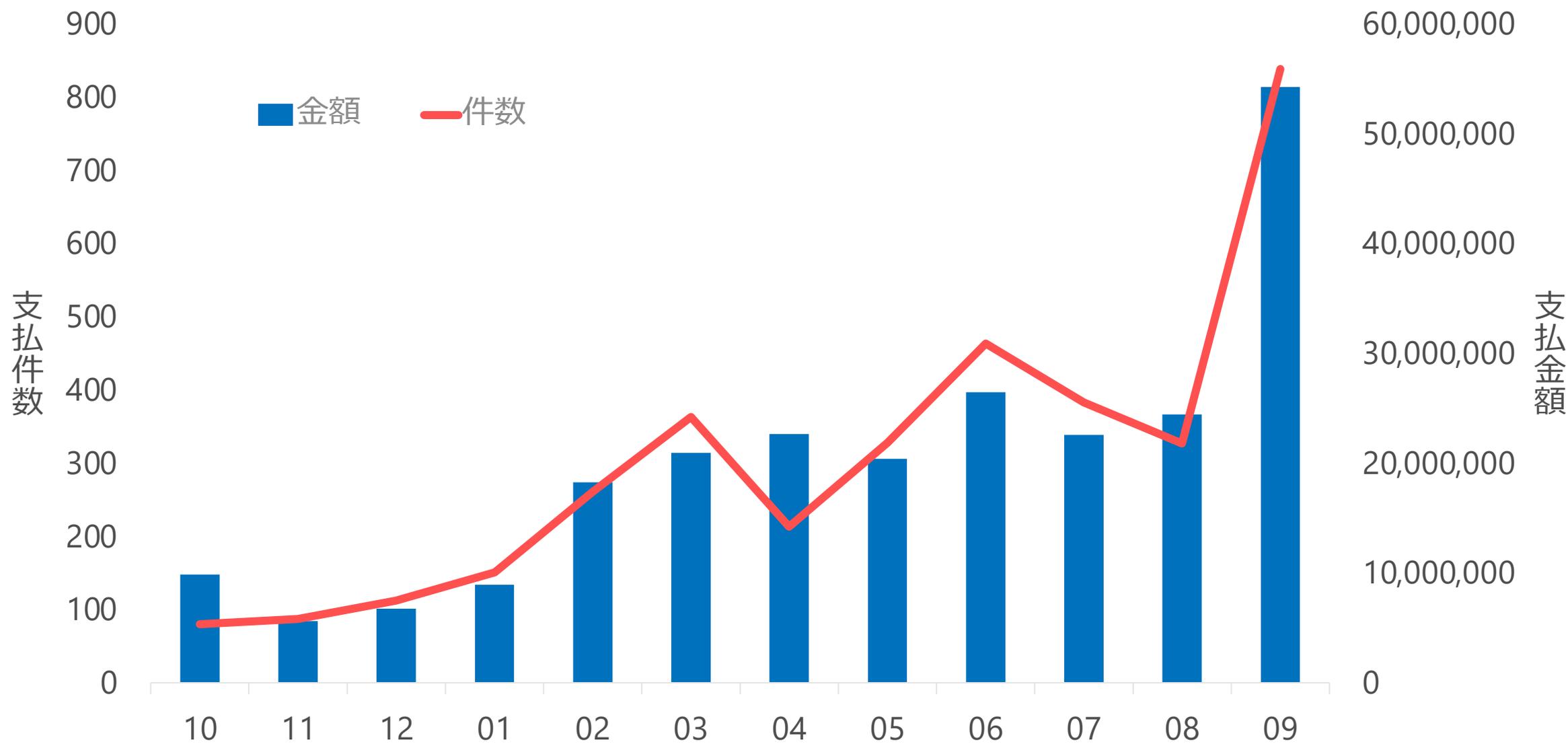
議案提案

2021年12月18日 / 大学生協会館

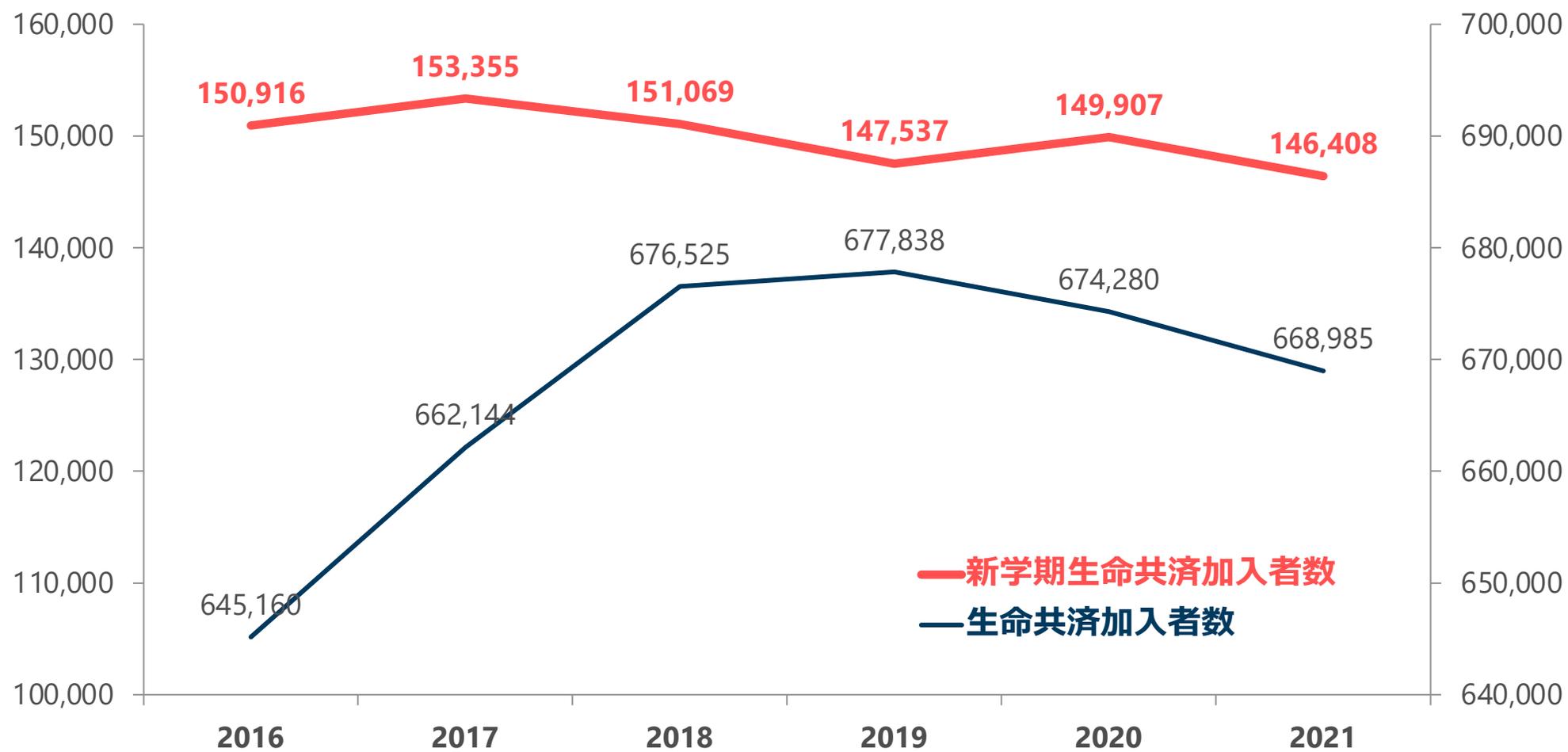
第1号議案
2021年度事業報告書承認の件

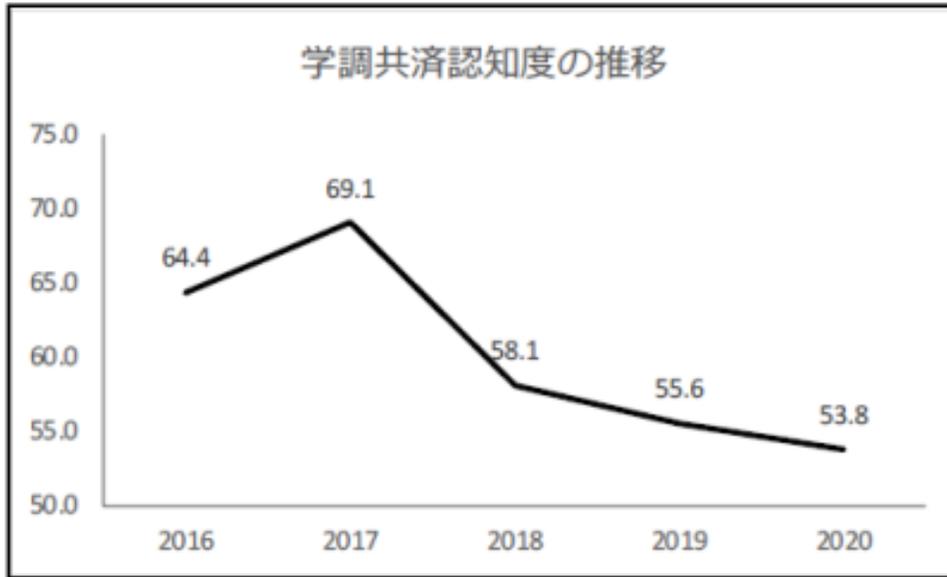


- こころの早期対応保障 1,011▶1,811件
- 無料健康相談テレホンこころの相談件数 558▶1,027件



生命共済加入者数推移





	2020	2021
給付事例学習会	127	70
給付ボード	159	125
大学への報告	177	172
健康・安全活動	173	91

▲日常活動実施会員生協数の推移

- 共済認知度 55.6% ▶ 53.8% 「第8次中期計画」の目標75%に遠く及ばず
- 「顔の見える4本柱」の活動を推進し、日常の共済活動を強化すべく、「全国共済月間」（2021年は「パワーアップ共済2021」と改称）を行ってききましたが、コロナ禍にあって各会員生協での活動は困難な状況に

コープ共済連との連携▶8月よりCO・OP学生総合共済募集開始

会員生協での定款変更ありがとうございました

全国共済月間▶パワーアップ共済

全国共済セミナーはオンライン開催▶93生協325人の参加

今年度の主な業務改善

全国共済加入Webは180生協参加、約4分の3がインターネットで加入

共済証書のお届け早期化 10.2▶7.6営業日 大幅短縮

共済金早期支払 4.9▶5.4営業日 共済連受付集中でやや後退

サポートダイヤル応答率 79.1▶86.7%

(単位：千円)	2020実績	2021予算	2021実績	前年比	予算比
共済掛金等収入	9,704,068	9,751,466	9,634,326	△ 0.7%	△ 1.2%
共済契約準備金戻入額	6,909,932	6,287,186	6,491,261	△ 6.1%	3.2%
資産運用収益	227,511	140,000	182,680	△ 19.7%	30.5%
その他経常収益	179,548	159,600	207,496	15.6%	30.0%
経常収益計	17,021,060	16,338,252	16,515,764	△ 3.0%	1.1%
共済金等支払額	3,429,793	3,757,713	3,408,844	△ 0.6%	△ 9.3%
共済契約準備金繰入額	6,287,185	6,615,285	6,419,640	2.1%	△ 3.0%
資産運用費用	49,802	10,000	25,004	△ 49.8%	150.0%
人件費	659,296	673,175	655,612	△ 0.6%	△ 2.6%
物件費	1,860,178	1,964,847	1,799,418	△ 3.3%	△ 8.4%
共済業務委託手数料	1,294,540	1,318,000	1,286,402	△ 0.6%	△ 2.4%
事業経費計	3,814,016	3,956,022	3,741,433	△ 1.9%	△ 5.4%
その他経常費用	138,751	140,000	180,125	29.8%	28.7%
経常費用計	13,719,549	14,479,020	13,775,047	0.4%	△ 4.9%
経常剰余金	3,301,510	1,859,232	2,740,717	△ 17.0%	47.4%

第3号議案

2022年度事業計画及び予算決定の件



わたしたちの大学生協共済は2030年にこうなっていきたい

- 1 「たすけあいの輪でつくりあう
キャンパスライフ」
- 2 「組合員・加入者の声と参加があるからこそ、
広がるたすけあいの想い」
- 3 「大学生協共済との関わりで
育まれる学生の成長」



スピーク

4つの課題

- 1 学生一人ひとりの学業継続や
キャンパスライフに貢献する
- 2 大学や社会における相互扶助や
協同の精神を育む
- 3 大学生協共済の事業と活動を
通じて大学生協の価値を高め、
大学に貢献する
- 4 「大学生協の4つの使命から
展開する21世紀8つのビジョン」
の実現の一翼を担う



より多くの
声



より多くの
参加



タヌロー



タヌリーヌ

大学生協共済 4本柱の活動

報告

給付(共済)ボードをはじめとした学生への報告、
アニュアルレポートをはじめとした大学への報告、
様々な地域社会への発信を展開。

加入

学生が学生に、直接対話の場を
通じて、共済の良さを、実感をもって
伝える取り組みを展開。

給付

学生が学生に、困った様子の学生を
見かけたら声をかける習慣がキャンパスに拡大し、
学生と寄りそう相談活動を展開。

予防

学生が学生に、給付事例の学習や
学生のリスクに基づいた、
創意工夫溢れる予防活動を展開。



国際連合ではSDGsを掲げ、
「誰一人取り残さない」社会
づくりを提唱している。



たすけあいビジョン2030・ 中期計画・2022年度事業計画

たすけあいビジョン
2030

わたしたちの
到達点

2028-2030 第4クォーター
第11次中期計画

2025-2027 第3クォーター
第10次中期計画

2022-2024 第2クォーター
第9次中期計画

2019-2021 第1クォーター
第8次中期計画

1. 「**顔が見える**」4本柱の活動を大切に、たすけあいをキャンパスに広げます。

予防

コロナ禍における組合員どうしの仲間づくりの強化
給付事例学習会から予防活動、パワーアップ共済2022を通じて拡大を

加入

16万人加入を目標に15万人加入必達、新学期「3つの重点方針」
オンライン対面両方を準備し、説明会・サポセンの参加者増

報告

コロナ禍の状況を大学へ報告、大学への報告を目的意識的に推進
理事会への報告、組合員への報告推進

給付

会員生協とサポートダイヤルの相互連携を進め、迅速な共済金支払を
共済金請求忘れゼロの取り組みを組合員参加で

2. 加入者に寄り添う**共済窓口での相談業務**を行い、業務品質の向上をめざします。
3. コープ共済連との《学生総合共済》の共同引受の業務を着実に執行し、2022年新学期からの**共同引受を成功**させます。
4. 地域の共済推進における**ブロックの役割**を再確認し、会員生協に対する支援機能を強化します。
5. 学生総合共済事業の継続・発展のため、**大学生協「再生」の実現**に寄与します。